

生駒北小中学校だより

令和7年2月号

文責 校長 小竹仙哉



【学校教育目標】 自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成

2月になりました。中学3年生は、いよいよ入試が始まります。受験生はみんな不安な気持ちをもっています。入試直前の今、大切なことは本番で実力を発揮できるように自分のコンディションを整えることです。睡眠時間を確保することも大切です。また、入試に面接がある人は、1月下旬に校長室を面接会場らしく模様替えをして、模擬練習を行いました。初めての経験で緊張の中でしたが、みんな1回目よりも2回目では、受け答えの内容がしっかりとしていました。みなさんのこれまでの努力が実を結ぶことを願っています。がんばれ生駒北中学校3年生！



1月は日本の伝統文化にふれる行事がたくさんありました

★1月9日(木)に小学校の全学年で、3回目の茶道教室、1月28日(火)に3回目の作法教室を実施しました。毎回4名の茶道の先生による指導と地域ボランティアさんが来校して準備と片付けをしてくださっています。



『継続は力なり』で、1年生の児童たちも袱紗(ふくさ)のさばき方もさまになってきました。さばき方の練習時間中にがんばって20回以上



できた児童もいました。授業の終わりの真(しん)のお辞儀が自然できれいにできるようになっています。

★1月22日(水)に中学1・2年生で、百人一首大会を行いました。百人一首の説明を聞いた後、映画『ちはやふる』の鑑賞をしました。そして10グループに分かれて、「散らし取り」で行いました。



上の句がはじまるとすぐに下の句がわかってサッと札を取る猛者がいたり、実力が拮抗して大激戦のグループもあったりと、大盛り上がりであったという間に時間が過ぎました。結果は、学年対抗では2年生の勝利となり、個人の優勝は75枚を取った生徒でした。



★1月31日(金)に小学3年生は、地域の老人クラブの方々から『高山かるた』を使って、昔の高山地区について教えていただきました。札の写真について、とてもわかりやすく説明してくださいました。その後、『高山かるた』でかるた取りをしました。

